

リハビリテーション科 実習生さんが来られました



京都橘大学理学療法学科からリハビリテーションの実習に来られました。「5日間、たくさんの利用者様と関わることができ充実した実習になりました。ありがとうございました」



～伏見の風景～

春いっぱい伏見の風景をお楽しみください



桃山御陵の桜



山科川の菜の花



観月橋の桜

こんな本を読んでみませんか？

今回から少しだけ本のご紹介をしてみようと思います。アルゼンチンの作家の手になるどちらかというと、短いお話です。登場人物も4人だけ。大きな事件も起きませんが、何故このように面白く読めるのか。翻訳もとても自然体で読みやすくお勧めの一作です。

セルバ・アルマダ 吹きさらう風



感傷にも目さにも寄りかからない源とした物語世界



きょうと福祉人材育成認証制度に認証されています



栄養科より



桃の節句なので、ちらしずしに春の食材をたくさん使ってみました。楽しんで頂けたでしょうか。今後も皆さんがワクワク楽しめるような食事を提供していきたいと思っています。担当調理師：森岡研二

編集後記

色とりどりの花が咲き競う楽しい季節を迎えました。お花見や春野菜を楽しめる時期ですね。だんだん暖かくなってきますが、どうぞ御健やかに過ごしてください。

編集後記担当：森岡

編集担当：藤井浩 飯田 森岡 藤井千琴 河島 山口 森川 馬杉

インフルエンザやはしかなど様々な感染症が流行っています。当施設でも手洗い、換気、ワクチン接種等を行い、感染予防に努めますので、皆様のご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

桃だより

第72号:2024年4月1日発行

発行者:老人保健施設 桃寿苑 / 発行責任者:今井 亮
住所:京都市伏見区向島津田町235-1 / TEL:075-612-3100

事務長から新年度のご挨拶



こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて近頃、タイパが良いとか悪いとか耳にすることがあります。いつぞや新語大賞にもなった言葉「タイパ」。そうタイムパフォーマンス、時間対効果の意味らしいです。なるほど組織の運営やサービス向上には欠かせないことなのでしょう。けれど何でもかんでも、それだけで済まされては、何かしら味気ない気がします。

例えば自分を支えてくれている人達とのお付き合い、本来タイパは無用のはず。互いにユックリゆったり触れ合って、その人の個性、人となりの良さを実感して、できることなら時間を止めてまで確かめてみたい。家族、友達、職場の仲間、そして人生の大先輩であります目の前のご利用者とのふれあいには、許される限りの時間をかけてみたい。こと、人付き合いだけはタイパ優先の『倍速視聴』は避けたいものです。 2024年 春

事務長 藤井 浩

桃寿苑の理念

- 1.ご利用者の人権を尊重し、包括的な支援を行う
- 2.在宅生活が困難な透析者を受け入れ、適切な医学管理のもとに支援を行う
- 3.ご利用者の自立と在宅復帰を目指して多面的な支援を行う

伏見区役所 作品展



入所からも参加しました！

入所 喫茶クラブ



3月10日(日)3階にて喫茶クラブを開催しました。カステラやコーヒー、サイダーを食べていただきました。「たまにはこういうのもいいなあ」と楽しい時間を過ごしていただきました。



通所では3月に伏見区役所で行われた作品展・写真展に出展しました。「笑顔の花」をテーマに 桃神社への参拝や皆勤賞の笑顔、クリスマス会での大笑い！職員との会話でウケる利用者様とたくさんの笑顔を咲かせ展示させて頂きました。